

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成30年8月16日(2018.8.16)

【公開番号】特開2018-829(P2018-829A)

【公開日】平成30年1月11日(2018.1.11)

【年通号数】公開・登録公報2018-001

【出願番号】特願2016-135610(P2016-135610)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 4 D

A 6 3 F 5/04 5 1 6 D

【手続補正書】

【提出日】平成30年5月29日(2018.5.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技に使用するための遊技媒体をベットするベット手段と、

遊技媒体をベットした後、スタートスイッチの操作に基づき、選択当選役と複数の選外当選役が重複した当選種別であり所定の正解操作態様による操作が前記選択当選役の入賞条件として設定された選択当選種別を含む複数種類の当選種別のいずれかを当選種別抽選により決定する当選種別抽選手段と、

前記スタートスイッチの操作に応じて、複数種類の図柄がそれぞれ配列された複数の回転リールを回転制御し、回転している回転リールに対応するストップスイッチの操作に応じ、前記当選種別抽選手段の抽選結果に基づいて、操作された前記ストップスイッチに対応する回転リールをそれぞれ停止制御するリール制御手段と、

前記当選種別抽選で決定した小役の入賞に基づいて、当該小役に対応する遊技媒体を払い出す払出制御手段と、

を備え、

前記複数の回転リールのうち所定の第1回転リールには、前記ストップスイッチの操作タイミングに拘わらず有効ライン上に表示させることができるように配列されている確定図柄である第1確定図柄と、前記確定図柄であり前記第1確定図柄とは異なる第2確定図柄とが配列され、

前記複数の回転リールのうち所定の第2回転リールには、4種類の特定図柄が配列され、

前記選択当選役に対応する図柄組み合わせには、前記第1回転リールの位置に前記第1確定図柄を含み、

前記複数の選外当選役に対応する図柄組み合わせには、前記第1回転リールの位置に共通して前記第2確定図柄を含み、前記第2回転リールの位置にそれぞれ互いに異なる前記特定図柄を含み、

前記リール制御手段は、前記当選種別抽選により前記選択当選種別が決定され、前記正解操作態様以外の、未だ前記第2回転リールが停止されていない状態で前記第1回転リールを停止する所定の操作に応じ、前記選択当選役に対応する、前記第1回転リールの位置に前記第1確定図柄を含む図柄組み合わせより、前記複数の選外当選役に対応する、前記

第1回転リールの位置に前記第2確定図柄を含む図柄組み合わせの方が、前記有効ライン上に表示可能な図柄組み合わせの数が多いことに基づいて、前記第2確定図柄を優先的に前記有効ライン上に表示する遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

上記課題を解決するために、本発明の遊技機は、遊技に使用するための遊技媒体をベットするベット手段と、遊技媒体をベットした後、スタートスイッチの操作に基づき、選択当選役と複数の選外当選役が重複した当選種別であり所定の正解操作態様による操作が前記選択当選役の入賞条件として設定された選択当選種別を含む複数種類の当選種別のいずれかを当選種別抽選により決定する当選種別抽選手段と、前記スタートスイッチの操作に応じて、複数種類の図柄がそれぞれ配列された複数の回転リールを回転制御し、回転している回転リールに対応するトップスイッチの操作に応じ、前記当選種別抽選手段の抽選結果に基づいて、操作された前記トップスイッチに対応する回転リールをそれぞれ停止制御するリール制御手段と、前記当選種別抽選で決定した小役の入賞に基づいて、当該小役に対応する遊技媒体を払い出す払出制御手段と、を備え、前記複数の回転リールのうち所定の第1回転リールには、前記トップスイッチの操作タイミングに拘わらず有効ライン上に表示させることができるように配列されている確定図柄である第1確定図柄と、前記確定図柄であり前記第1確定図柄とは異なる第2確定図柄とが配列され、前記複数の回転リールのうち所定の第2回転リールには、4種類の特定図柄が配列され、前記選択当選役に対応する図柄組み合わせには、前記第1回転リールの位置に前記第1確定図柄を含み、前記複数の選外当選役に対応する図柄組み合わせには、前記第1回転リールの位置に共通して前記第2確定図柄を含み、前記第2回転リールの位置にそれぞれ互いに異なる前記特定図柄を含み、前記リール制御手段は、前記当選種別抽選により前記選択当選種別が決定され、前記正解操作態様以外の、未だ前記第2回転リールが停止されていない状態で前記第1回転リールを停止する所定の操作に応じ、前記選択当選役に対応する、前記第1回転リールの位置に前記第1確定図柄を含む図柄組み合わせより、前記複数の選外当選役に対応する、前記第1回転リールの位置に前記第2確定図柄を含む図柄組み合わせの方が、前記有効ライン上に表示可能な図柄組み合わせの数が多いことに基づいて、前記第2確定図柄を優先的に前記有効ライン上に表示する。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】削除

【補正の内容】